

## 第64回市民大会少年サッカー大会少年部 II部大会要項

- 1 会 場 昭島市くじら運動公園少年サッカー場、昭島市陸上競技場 他
- 2 開催日時 平成29年9月10日(日)、17日(日)(予備9月23日)
- 3 参加資格 4年生以下で、市民大会選手登録してあること。  
少年I部、II部、III部に於いて他チームへの二重登録は出来ない。
- 4 大会細則
  - ① 競技方法  
8人制  
トーナメント戦とする。
  - ② 試合時間  
前半・後半それぞれに15分間とする。ハーフタイムの休憩は5分間とする。
  - ③ 試合の成立  
いずれかのチームが5名未満となったとき、その試合は無効としそのチームを不戦負とする。
  - ④ メンバー表の提出  
当該チームは所定の用紙に必要事項を記入し、1通を大会本部に第一試合は試合開始15分前まで、第二試合以降は前の試合のハーフタイムまでに提出すること。選手名は、フルネームで記入する。
  - ⑤ 選手の交替  
交替要員は、試合毎に登録し、交替方法は、競技規則2による。
  - ⑥ 同点の場合  
4名ずつのPK戦とし、決着がつかない場合サドンデスで行なう。  
三位決定戦、決勝戦は前後半5分の延長戦を行なった後に、上記のPK戦を行なう。
  - ⑦ 警告と退場  
警告 大会中2回の警告を受けた選手は、その次の1試合の出場を停止する。  
退場 退場を受けた選手は、その次の1試合の出場を停止する。
  - ⑧ 用 具
    - ・ ユニフォームは、濃淡2着を準備する。  
(ビブスにても可、ただし選手固有の番号必要)
    - ・ アルミポイントは、禁止する。
    - ・ 試合球は、本部で用意または各チームが4号検定球を持ち寄り、試合開始時に主審が決定する。試合球空気圧0.8Mpa
    - ・ すねあては、必ず着用する。
  - ⑨ 審 判  
登録チームにて本部の指名により行う。  
決勝、三位決定戦の審判員は本部にて指名して行う。
  - ⑩ 本部要員  
各チーム1名本部要員として第一試合開始30分前に集合。
- 5 その他
  - ・ 授与されるメダルは、金銀銅それぞれ20個となります。
  - ・ 第1試合のチームが協力して会場準備を行い、各コート最終試合のチームが片付けを行う。
  - ・ タバコの吸い殻・ゴミ及び空缶等は、各チームの責任において持ち帰ること。  
特に、タバコの吸い殻は、応援の人にも注意してください。
  - ・ 会場毎に飲料水や履物に制限があります。会場の指示に従って下さい。
  - ・ 会場が学校の校庭の場合、駐車場が狭いため。会場の責任者の指示に従うこと。

# 市民大会 少年部Ⅱ部 競技規則

Ⅱ部について、基本的には日本サッカー協会『2016/2017 競技規則』を適用するが、一部については変更します。以下Ⅱ部適用ルールを記載します。

## 1 競技場

タテ	65～68m	ヨコ	45～48m	ペナルティーエリア	12m
ペナルティーマーク	8m			ゴールエリア	4m
センターサークル	R7m			FK、CK時の距離	7m
交替エリア	A1サイド、センターラインよりA1走行逆側3m				

## 2 競技者の数

- ・ 1チーム8人で行う。
- ・ 8人のうち1人はゴールキーパー（ユニフォームの色を変える。）
- ・ 交代は交代ゾーンから、競技中でも自由に行うことができる。(再出場可)ただし、退く競技者が完全に  
出てから、交代競技者が入る。
- ・ ゴールキーパーの交代はアウトオブプレー中に限られ、主審に交代を通告して行う。  
(ゴールキーパーの交代は第四の審判に交代を申告し主審へ通知してもらう)
- ・ 試合毎に登録した人数の範囲内で出入りは自由とする (再出場可)

## 3 ボール

- ・ 検定4号球（0.8Mpa）を使用する。(ただし、軽量球は現状不可とする)

## 4 ゴール

- ・ 少年サッカー用ゴールを使う。

## 5 用具

- ・ すねあては必ず着用すること。

## 6 審判

- ・ 審判は主審1名、副審2名、四審1名とする。

## 7 競技時間

- ・ 15分（前半）－5分（ハーフタイム）－15分（後半）

## 8 出場資格喪失

- ・ 試合開始時5名に満たない場合
- ・ 今大会中出場処分を受けた選手、警告累積2回の選手は、次の1試合出場停止。  
退場者が出た場合、その試合での出場選手の補充は認めない。

## 9 その他

- ・ キックオフからの直接ゴールは認めない。

上記記載事項の他は、第64回市民大会Ⅱ部大会要項および昭島市少年サッカー大会要綱に記載の通りに大会を運営する。